



学校教育目標

松江中だより

草加市立松江中学校

第1号

令和7年4月1日

ま
つ
え

学ぶ意欲のある生徒 (知 : かしこさ)

強い心と体をもつ生徒 (徳・体 : たくましさ)

笑顔あふれる生徒 (和・輪 : あたたかさ)

開校41年目

新年度を迎えて(着任のごあいさつ)

草加市立松江中学校長 宮川 靖明

やや寒い日々から始まった4月も、徐々に春のあたたかな光が見られるようになりました。そして、桜の花びらが美しくきらめく中で、心新たに新年度を迎えられました。

申し遅れましたが、本年度より松江中学校の校長として着任いたしました、宮川靖明と申します。松江中がはじめての校長ですが、何とぞよろしく願いいたします。

さて、本年度、本校は129名の新生を迎え、生徒総数は402名、教職員は総勢36名でスタートします。

生徒の皆さんも新たな希望を持って新年度の学校生活を迎えていることと思います。今の新鮮な気持ちを忘れることなく、あらゆることに挑戦し、粘り強く取り組んでいく積み重ねの中で、生徒それぞれにとってかけがえのない日々となることを願っています。

また、中学校生活は、9年間の義務教育最後の仕上げの期間でもあります。そして、卒業後の人生のベースとなる大切なことを身につける時期でもあります。そこで、本校では、次のように学校教育目標のもと、教育活動を推進してまいります。

◇「ま」学ぶ意欲のある生徒 ～かしこさ～(知)

「学び」は、言うまでもなく学校のあらゆる活動の根幹です。予測困難な時代と言われる中、社会で活躍していくには、基礎的、基本的な知識と、それを活かす多面的、多角的な知恵が必要とされます。私たちは、生徒の「わかる」実感を持てる授業を通し、生徒の学ぶ意欲を高めてまいります。

◇「つ」強い心と体をもつ生徒 ～たくましさ～(徳・体)

どんなに高い学力も、基盤となる体(や健康)と心(精神力)が備わっていなければなりません。学校では、授業はもとより、様々な学校行事や校内外での体験活動等を通してその力を育てて参ります。ご家庭でも、子どもたちの心の支えとして応援していただきたく思います。

◇「え」笑顔あふれる生徒 ～あたたかさ～(和)

笑顔であいさつできる人は心身ともに健康である証拠です。そして、笑顔は、自分のみならず、周囲を明るく照らし、勇気や幸福を与えます。この幸せの輪を学校に、家庭に、そして地域に広げていければ、学校が幸せの発信基地となるかもしれません。ともあれ、子どもは地域にとって宝物です。家庭、地域と連携し、生徒一人ひとりに寄り添ってまいります。

最後になりますが、松中教育の推進のため、これまで陰に陽に支えてくださっているご家庭の皆様、地域の皆様に感謝しますと共に、今年度も深いご理解とご支援・ご協力の程をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。